

# 豊後高田市 定期予防接種予診票綴り 予防接種のスケジュール計画表 2024年度版

大切なお子さんをワクチンで防げる病気から守るためには、接種できる時期になったらできるだけベストタイミングで、忘れずに予防接種を受けることが重要です。この予防接種のスケジュール表は、法律に基づく「定期予防接種」と市から予防接種費用の一部助成のある「任意予防接種」の接種スケジュール案を掲載しています。予防接種に関しては、お子さんの出生時に配布する冊子「予防接種と子どもの健康」等を熟読され、予防接種の効果、副反応等を理解しておきましょう。

種類		接種したら接種日を記入しましょう	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳
			か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
			日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
定期 の 予 防 接 種	経口生ワクチン	1価 ロタウイルス	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日)	①②	出生6週0日後から出生24週0日後までの間 2回接種(初回接種については標準的には生後2か月に至った日から出生14週6日後まで 接種間隔は27日以上)													出生15週0日後以降のロタウイルスワクチンの初回接種については、安全性が確立されておらず、出生14週6日後までに初回接種を完了させることが望ましいとされています。	
		5価	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日) 3回目③(年 月 日)	①②③	出生6週0日後から出生32週0日後までの間 3回接種(初回接種については標準的には生後2か月に至った日から出生14週6日後まで 接種間隔は27日以上)														
	不活化ワクチン	B型肝炎	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日) 追加③(年 月 日)	①②	③	1歳に至るまでの間 初回接種: 2回接種(標準的には生後2か月から生後9か月に至るまで 接種間隔は27日以上) 追加接種: 1回接種(接種間隔は1回目の接種から139日以上)													
	不活化ワクチン	小児の肺炎球菌	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日) 3回目③(年 月 日) 追加④(年 月 日)	①②③	④	生後2か月から生後60か月に至るまでの間(※初回接種開始時の月齢ごとに接種方法が異なります) 初回接種: 3回接種(標準的には初回接種開始は生後2か月から生後7か月に至るまで 生後12か月までに27日以上の間隔を置いて3回行う) 追加接種: 1回接種(標準的には初回接種終了後60日以上の間隔を置いて生後12か月から生後15か月に至るまで)													
	不活化ワクチン	五種混合(DPT-IPV-Hib)	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日) 3回目③(年 月 日) 追加④(年 月 日)	①②③	④	第1期の対象年齢は生後2か月から生後90か月に至るまでの間 第1期初回接種: 3回接種(標準的には生後2か月から生後7か月未満で開始し、20日から56日の間隔を置いて3回行う) 第1期追加接種: 1回接種(初回接種終了後6か月以上 標準的には初回接種終了後6か月から18か月までの間隔をおく)													
任意 の 予 防 接 種	注射生ワクチン	BCG	1回目①(年 月 日)	①	1歳に至るまでの間 (標準的には生後5か月に達した時から生後8か月に達するまで)														
	注射生ワクチン	水痘(みずぼうそう)	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日)	①	②	生後12か月から生後36か月に至るまでの間 1回目: 標準的には生後12か月から生後15か月に達するまで 2回目: 接種間隔は3か月以上(標準的には1回目の接種終了後6か月から12か月までの間隔をおく)													
	注射生ワクチン	麻疹風しん(MR)	1期①(年 月 日) 2期②(年 月 日)	①	②	第1期: 生後12か月から生後24か月に至るまでの間 1歳になったらすぐにMRワクチン第1期を接種しましょう。 第2期: 5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学前1年間の間 幼稚園の年長相当になったらすぐにMRワクチン第2期を接種しましょう。													
	不活化ワクチン	日本脳炎	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日) 追加③(年 月 日) 2期④(年 月 日)	①②③	④	第1期の対象年齢は生後6か月から生後90か月に至るまでの間 1期初期接種: 2回接種(標準的には3歳に達したときから4歳に達するまで 接種間隔は6日以上) 1期追加接種: 1回接種(初回接種終了後6か月以上 標準的な接種間隔はおおむね1年経過した時期) 第2期の対象年齢は9歳以上13歳未満 (標準的な接種年齢は9歳に達した時から10歳に達するまで)													
	不活化ワクチン	二種混合	1回目①(年 月 日)	①	対象年齢は11歳以上13歳未満 (標準的な接種年齢は11歳に達した時から12歳に達するまで)														
不活化ワクチン	HPV(子宮頸がん予防)	2価 4価 9価 1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日) 3回目③(年 月 日)	①②③	12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にいる女子 (標準的には13歳(中学校1年生相当)となる日の属する年度の初日から当該年度の末日まで)															
任意 の 予 防 接 種	注射生ワクチン	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1回目①(年 月 日) 2回目②(年 月 日)	①	②	1歳~4歳未満のお子さんを対象に接種費用の一部を助成します。上限4,800円 1回/人 日本小児科学会では2回接種が推奨されています。ただし、2回目は予防接種費の助成金はありません。													
	不活化ワクチン	三種混合	1回目①(年 月 日)	①	定期予防接種として四種混合ワクチンの予防接種を完了しており、4回目接種から6か月以上経過後に1回接種(当該助成を受けようとする年の4月1日から翌年3月31日までの間において満6歳を迎える場合に接種費用の一部を助成します。上限6,100円 1回/人)														
	不活化ワクチン	不活化ポリオ	1回目①(年 月 日)	①	定期予防接種として四種混合ワクチンの予防接種を完了しており、4回目接種から6か月以上経過後に1回接種(当該助成を受けようとする年の4月1日から翌年3月31日までの間において満6歳を迎える場合に接種費用の一部を助成します。上限10,400円 1回/人)														
	不活化ワクチン	インフルエンザ	毎シーズン秋	生後6か月から接種できます。13歳未満は2~4週間隔で2回接種、13歳以上は原則1回															

定期予防接種 : 定められた期間内で予防接種を受ける場合は無料(公費負担)です。  
 任意予防接種 : 有料で受ける予防接種です。ここに掲載している任意の予防接種には公費助成があります。  
 ※二種混合、HPV及び任意予防接種の予診票は綴られていません。

➡ 標準的な接種年齢  
 〇 定期予防接種の対象年齢  
 □ 予防接種費用助成対象年齢

お問い合わせ先  
 豊後高田市健康推進課 TEL 0978-22-3100